

地域のお節介が まちを動かす

金沢町から始まる”助け合いの仕組み”

2026年
5月19日
(火)

13:30～15:30
(受付開始13:00～)

オンライン
同時配信
参加費無料

プログラム

事例紹介:労働者協同組合あきは
“地域のお節介”が形になった取り組み

—金沢町(新潟市)で生まれた住民主体の助け合い活動—

代表理事 齋藤敏明氏

労協設立までの道のり

労協づくりの舞台裏を聞く

—制度のしくみと設立の流れをやさしく紹介—

一般社団法人 協同総合研究所

専務理事 高橋弘幸氏



秋葉名物:三食団子

出典: <https://okashi-hanyu.com/>

場所:長野市生涯学習センター
4階 大学習室3

〒380-0834

長野市大字鶴賀問御所町

1271-3 TOIGOWEST



お申し込みはURLまたはQRコードから

<https://forms.gle/Jnm7bbT4H41gALXK6>

長野県労協活用促進協議会

〒380-0835 長野県長野市南長野新田町1482-2

(労働者協同組合ワーカーズコープながの事務局 森山・川浦)

TEL:026-219-1190

FAX:026-219-1196

MAIL:workerscoopnagano@gmail.com

メールはこちら→



開催趣旨

「人々が大切にされる暮らし・仕事・地域」の実現に向け住民が事業を通じて取り組む・・・そのための新しい仕組み。「労働者協同組合」一体どんな制度？どんな取り組みが広がっているの？どんな思いに支えられているの？等。多くの期待と疑問を寄せ合い具体的な事例を通じて可能性と意義・課題にせまります。また地域課題の解決のためには、安定的に事業を行う労働者協同組合の存在が大事です。設立手続きから設立後の事業運営についても4回シリーズにしてお届けいたします。

事例発表団体の概要



地域の困りごとを地域で解決するという選択肢。高齢化が進む地域で「草取り」「ゴミ出し」「買い物同行」などちょっとした“困りごと”が日常の大きな負担になっています。新潟市秋葉区金沢町では地域活動を担ってきた住民たちが

「自分たちにできることを地域のために活かしたい」
という思いから

「労働者協同組合あきは」は設立されました。

令和7年度セミナー・フォーラムのアーカイブはこちらから→



知りたい！労働者協同組合法 厚労省

<https://www.roukyouhou.mhlw.go.jp/>

長野県労働者協同組合活用促進モデル事業

<https://www.pref.nagano.lg.jp/rodokoyo/roukyoumodel.html>



賛同団体：認定特定非営利活動法人 長野県NPOセンター
社会福祉法人 長野県社会福祉協議会
公益財団法人 長野県長寿社会開発センター